

(別紙4(2))

事業所名：グループホームひさご苑

目標達成計画

作成日：令和4年4月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍にて知人はもとより、ご家族の方との面会も思うように出来ない日々が続いている。電話対応などで必要に応じて支援はしているが、入居者の方々のこれまでの関係性が希薄になっていく恐れがある。	入居者のご家族、知人などとの関係性が希薄にならないよう継続ができる。	電話対応はもちろん、オンライン面会などの環境整備や地域の感染者数に応じて面会を再開するなど、状況に応じてこれまで通りの関係が継続できるように支援する。	6ヶ月
2	36	コロナ禍にて面会や外部からの訪問も少なく、自然と閉鎖的な環境になりがちで各職員の接遇面での気の緩みが時折見られるように思う。	いかなる場面や状況でも各職員が接遇面において適切な対応ができる。	基本的な接遇、マナー研修なども行いながら、気になる職員に対しては個人的に話をして各職員の意識を高め、接遇面でのスキルアップを期待する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。